



大和中 スマイル通信

2022 年度 No. 8

「読み聞かせサークルスマイル」

大和中学校のみなさん、こんにちは。

1月9日は成人の日でしたね。世界には日本の成人式にあたる「成人の儀式」があります。何を指標にして「成人」とするかは、国によって異なります。特に狩猟民族などには「獲物を捕って一人前」「恐怖心を克服して一人前」という考えがあるようです。一定年齢に達したら「通過儀礼」や「試練」が与えられ、乗り越えなければ大人とは認められません。それでは、少し過激な(?)世界の成人式(儀式)を紹介します。素手でサメを捕獲する(パプワ・ニューギニア)ライオンを狩る(マサイ族)木のツルで足首を縛り、30メートルの高さからジャンプする(バヌアツ共和国)体に牛糞を塗りたくり、牛の背中を渡り歩く(エチオピア)毒アリがたくさん入った手袋に手を突っ込む(サテレ・マウエ族)上記はほんの一部ですが、読むだけで身震いしてしまう、大変な儀式ばかりですね。日本で成人式を迎えるみなさん、よかったですね(笑)

1月13日(金) ~活動報告より~

クラス	読んだ本	作者	出版社
1-1			
1-2			
1-3			
1-4			
1-5			
1-6			
2-1			
2-2			
2-3			
2-4	おくりものはナンイモナイ	パトリック・マクドネル	あすなる書房
2-5	橋の上で	湯本 香樹実	河出書房新社
2-6	パンダ銭湯	tupera tupera	絵本館
3-1	たいせつなこと	マーガレット・ワイズ・ブラウン	フレーベル館
3-2	ランドセルは海を越えて	堀内 タケシ	ポプラ社
3-3	絶望は神様からの贈りもの	ひすい こうたろう	SB Creative
3-4			
3-5			
3-6	おおきな木	シェル・シルヴァスタイン	あすなる書房
8組	てん	ピーター・レイノルズ	あすなる書房

1月の読み聞かせ本の中から… 活動報告より

○ おおきな木

シェル・シルヴァスタイン



少年と一本の木の物語。子供の頃木と一緒に遊んでいた少年は時がたち大人になりだんだん遊ばなくなります。ある時戻って来た少年。木は少年が欲しいものを色々与えていきます。

この本を初めて読んだ時、木のことを子供を甘やかしたダメな親だと思いましたが、年月がたち今は何もかも無くした木のもとに少年がえって来てくれたことがとても嬉しい思いました。中学生の皆さんはこれを読んでどう感じるかな？3年生はこれが人生最後の読み聞かせになります。楽しんで頂けたでしょうか？9年間聞いていただきありがとうございました。

○ たいせつなこと

マーガレット・ワイズ・ブラウン



訳が樹木希林さんの娘、内田也哉子さんで外国の小さな本屋さんで見つけた絵本を日本の子供たちにも紹介して下さった本です。

あなたにとって、たいせつなことは何かを見つめ直すきっかけになれば良いと思い読んでみました。

○ てん

ピーター・レイノルズ



絵を描くことが苦手で、何も描けない女の子が「てん・」を描くだけでいいのだよと先生に教えられている色々な色や大きさの点で描き展覧会を開くまでに成長する話です。

私も絵が苦手なんですけどクラスの子の中にも自分も苦手と言ってくれたので読んでよかったなと思いました。

はじめまして

『読み聞かせサークルスマイル』です。



私たちは月に一度の朝、大和中学校の生徒の皆さんに読み聞かせをしています。

身体面だけでなく、精神面も大きく成長する中学時代。

スマイルの仲間それぞれに思う本を片手に、少しの緊張ととびきりの笑顔を持って、担当クラスのドアを開けます。

『中学生に何を読めばいいのかわからない…。』なんて声をよく聞きます。

なんでもいいのです!!

その答えのヒントは、読み聞かせ終了後の感想会にあります♪

この特別な時間を、大和中学校の子供たちと一緒にシェアしませんか？



～活動当日の流れ～

8時15分	本館2F 図書館集合
8時15分～8時20分	各教室へ移動
8時20分～8時30分	読み聞かせ（約10分間）
8時40分～	図書室にて次回の連絡・打ち合わせ・感想会 ※時間がある方は、読み聞かせの感想会にもぜひ。

次回予定

2月 7日（火）・ 3月 10日（金）

過去にはこんな本を読みました。



見学だけでも

OKです



少しでも興味を持たれた方・参加していただける方は、本田教務主任までご連絡下さい。

電話 28-8759

